

校名の選定基準（案）について

<修正案>

- ア、児童生徒にとって、読みやすく、言いやすく、読み書きが容易なもの
1年から9年まで関わるので平易な文言の校名
- イ、児童生徒、保護者、地域住民に親しみやすく、広く受け入れられやすいこと
学校に対する親近感、愛着がわく校名
- ウ、他市等に類似の校名がなく、誤解されることがない校名であること
他校との混同、誤解を避ける校名
- エ、歴史的又は地理的なイメージがわきやすいもの
3校統合の伝統と歴史が活かされる校名



<各グループから出された意見>（9月18日）

- ① 歴史的背景（地域の歴史を踏まえた選定基準）
- ② ウに地理的に歴史的を加えてはどうか。アに読みやすいを加えてはどうか。
- ③ 地理的イメージについて、一中校区に地理的イメージが具体的に思いつかない。わかりにくい。
- ④ 子どもたちが言いやすい校名であること。
- ⑤ 素案通り
- ⑥ 子どもたちが親しみやすいもの。歴史、文化、特徴を表したもの。名前がなくなる3校のよさ、伝統が伝わるようなもの。
- ⑦ 素案通り
- ⑧ 一般的な読み方ができない、読み方が何通りもできる校名でないこと。漢字、ひらがなで表記され、読み書きが容易な名称であること。

以下、前回の資料

素案

- ・ア、児童生徒、保護者、地域住民に親しみやすく、広く受け入れられやすいこと
- ・イ、他市等に類似の校名がなく、誤解されることがない校名であること
- ・ウ、地理的なイメージがわきやすいもの

他市町村の基準事例

（佐久市 平成27年開校）

- ・校区内、外の住民に親しみやすく、広く受け入れやすいこと。
- ・新設小学校のコンセプトに沿っていること。
- ・校名案をつけた理由が明確であり、説得力があること。

- ・他の地域に類似の名称がなく、誤解されることがない名称であること。
- ・当て字、一般的な読み方ができない、読み方が何通りもできる校名案でないこと。
- ・校名から地理的なイメージがわかりやすいこと。

(流山市 令和3年開校予定)

- ・児童生徒や学区内外の市民等に親しみやすく、広く受け入れやすいこと。
- ・校名から地理的イメージがわかりやすいこと。
- ・他市等に類似の校名がなく、誤解されることがない校名であること。
- ・一般的な読み方ができない、読み方が何通りもできる校名ではないこと。
- ・応募票数が圧倒的に多いものは、校名候補案とする。

(群馬みどり市 令和3年開校予定)

- ・漢字、ひらがな、カタカナで表記され、読み書きが容易な名称であること。
- ・児童保護者、地域住民が親しみを感じ、将来にわたり地域の誇りとして大切にしていける名称であること。
- ・新設小学校としての趣旨や期待等を表す名称であること。

(加東市 令和3年開校予定)

- ・地理的にイメージできるもの。
- ・歴史、文化、特徴を表したもの。
- ・住民の理想や願いを大切にしたもの。
- ・住民が親しみやすいもの。
- ・東条地域小中一貫校としてふさわしいもの。

(行田市 令和4年開校)

- ・新たな学校を創るので、現在の学校名は使用しない。
- ・漢字、ひらがな、カタカナで表記され、読み書きが容易な名称。
- ・児童や住民等の理想や願いにちなんだ名称。
- ・新しい学校としてふさわしい名称。
- ・同じ名称に対する応募数は公表しない。
- ・応募数の多少は校名の選定に影響しないものとする。

(伊豆市 平成30年開校)

- ・新しい学校（義務教育学校）の理念に合致しているもの。
- ・児童、生徒、保護者、地域住民から賛同が得られるもの。
- ・地理的イメージがわかりやすいもの。
- ・読みやすい、言いやすい、親しみやすいもの。

(新潟市 令和2年開校)

- ・新しい学校周辺の歴史や伝統を受け継ぐにふさわしい校名。
- ・新しい学校周辺地域の自然環境や歴史、文化の特徴を表すような校名。
- ・新しい学校に通う子どもたちが夢や希望をはぐくむことができるような校名。